電灯と浦島

槇村浩

青空文庫

昔は電気がなかったから
昔の昔大昔生れて死んだ浦島に
電気を見せてやったなら
大へんびっくりするだろと
電気を見せたら「オーヤオヤ」
「此の電気はエライ暗いなあ」
　ハテナハテナ
昔の昔大昔生れて死んだ浦島が
電気を知ったわけがない
　ハテナ　ハテナとよーくよく
考へたが分らない
仕方がないから浦島に
わけを聞いたら浦島は
「わしは今から何億年の
　昔に龍宮へ行った時
　百億色の電灯を

いくつもいくつも見たから
こんなボロボロ電灯は
わしは何とも思はない
きいてビックリオーヤ〳〵
きいてビックリオーヤ〳〵

青空文庫情報

底本：「槇村浩全集」平凡堂書店
1984（昭和59）年1月20日発行
※著者が、高知市立第六小学校三年生、四年生のときの作品。謄写版刷りの、同校文集「蕾」から、底本に採録された。
※底本は新字旧仮名づかいです。なお促音の小書きは、底本通りです。
入力：坂本真一
校正：雪森
2014年9月11日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

電灯と浦島

槇村浩

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　https://aohelp.club/
BiliBili　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/